

あみ

議会だより



議会新体制決まる…………… 2ページ

26年度当初予算「可決」… 4ページ

10人の議員が町政を問う… 9ページ

予算特別委員会報告…………… 20ページ

各常任委員会報告…………… 21ページ

第140号

平成26年4月25日発行

茨城県阿見町議会

E-mail: gikaijimukyoku-ofc@town.ami.lg.jp
URL: http://www.town.ami.ibaraki.jp/gikai/assembly_index.htm

阿見町議会

検索

4月7日に開いた平成26年第1回臨時会で各常任委員会、議会運営委員会などの構成を行い、平成28年3月までの2年間の新体制が決定しました。

柴原 成一 議長



このたび議員各位の力強い御推挙をいただき議長に就任いたしました。
その職責は重大なもので全うすべき責任の重さに身の引き締まる思いです。議長として皆様方の期待に添えるよう全力を傾注し、公正かつ円滑な議会運営に取り組んで参ります。議会の最大の使命は、執行部と適度な距離をおき、チェック機能を果たすことです。
なお、議員の仕事は町民の皆様を健康で幸せにすることです。町民の皆様の声や各議員の声を大切にしながら議会を運営して参りますので、御理解と御支援をお願い申し上げます。

紙井 和美 副議長



このたび、副議長に就任いたしました。責任の重さに身が引き締まる思いです。今後は、開かれた議会を目指し、町発展のための議会運営が円滑に、かつ良識的に行われるよう議長を補佐したいと思っております。また、地域主権改革が進み、議会の責任と役割がこれまでに以上求められ、多様化する町民の負託にも応えなければなりません。議員17名が力を合わせ、将来に夢と希望が持てる阿見町を構築してまいります。皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

総務常任委員会



委員 佐藤 幸明
上郷・63歳
7期・無所属



副委員長 永井 義一
鈴木・57歳
1期・日本共産党



委員長 吉田 憲市
曙東・63歳
5期・無所属



委員 柴原 成一
上本郷・61歳
3期・無所属



委員 紙井 和美
中郷東・55歳
4期・公明党

阿見町監査委員

川畑 秀慈 議員

一部事務組合議会議員

○龍ヶ崎地方衛生組合
久保谷 充 議員

飯野 良治 議員

○牛久市・阿見町斎場組合

倉持 松雄 議員

浅野 栄子 議員

難波千香子 議員

○茨城県後期高齢者医療
広域連合
難波千香子 議員

議会運営委員会委員

委員長 佐藤 幸明

副委員長 藤井 孝幸

委員 諏訪原 実

委員 倉持 松雄

委員 紙井 和美

委員 難波千香子

議会だより編集委員会

委員長 倉持 松雄

副委員長 藤平 竜也

委員 紙井 和美

委員 川畑 秀慈

委員 久保谷 充

委員 飯野 良治

委員 永井 義一

民生教育常任委員会



委員 諏訪原 実
上島津・77歳
7期・無所属



副委員長 飯野 良治
上長・65歳
1期・無所属



委員長 難波千香子
中央東・59歳
3期・公明党



委員 川畑 秀慈
一区・57歳
2期・公明党



委員 浅野 栄子
君島・67歳
3期・無所属



委員 藤井 孝幸
中央南・71歳
3期・無所属

産業建設常任委員会



委員 倉持 松雄
一区・69歳
6期・無所属



副委員長 久保谷 充
中央南・64歳
2期・無所属



委員長 海野 隆
上本郷・61歳
1期・みんなの党



委員 藤平 竜也
一区南・42歳
1期・無所属



委員 野口 雅弘
廻戸・54歳
1期・無所属



委員 平岡 博
下島津・65歳
2期・無所属

平成26年第1回定例会

平成26年度当初予算可決

総予算額277億5072万2千円

本郷地区へ小学校を建設するための新設小学校整備事業基本設計委託料等2560万円を新規計上

平成26年第1回定例会が、3月3日から3月18日までの16日間の日程で開かれました。

初日には町長から平成25年度一般会計補正予算及び平成26年度当初予算などを含む議案38件が提出され、付託案件については、後日各常任委員会で慎重審議を行いました。一般質問では、10名の議員が登壇し、活発に町政を質しました。初日に専決処分7件を可決し、予算特別委員会が設置されました。最終日には、平成26年度阿見町一般会計予算を含む38

議案、請願1件、意見書案1件を可決し、請願2件は不採択されました。また、「藤井孝幸議員の議員辞職勧告決議案」の動議が提出され、可決しました。

新設小学校整備事業

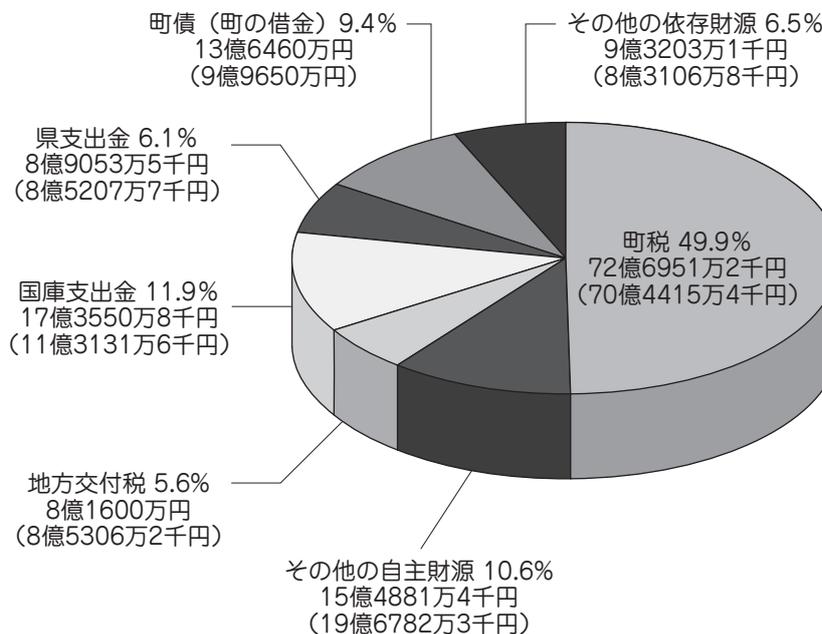
本郷地区の人口増に伴い、本郷小学校の児童数が急増し、教室不足が見込まれるため、オルティエ本郷地区内の先行取得した学校用地に新たな小学校を建設することで、教室不足の解消と教育環境の向上を図る目的。
平成30年度 開校予定



平成26年第1回定例会の様子（3月18日）

平成26年度一般会計当初予算

一般会計歳入（145億5700万円）



自主財源とは
町民税や法人税など町が直接集めた財源。
依存財源とは
地方交付税などにより国などから配分された財源。

町債とは
町の借金。国や金融機関から借り入れます。
公債費とは
その借金を返済するお金のこと。

地方交付税とは
どの市町村でも同じように行政事務ができるように国税の酒税、消費税、たばこ税、所得税、法人税の5税の一定割合を一定の基準で国が交付するもの。

3月定例会質疑

平成25年度阿見町一般会計補正予算

選挙費の減額は国・県に返還するのか

財政調整基金の残高は

問 参議院議員の選挙費と知事選挙の選挙費が減額補正になっているが、国及び県に返還する必要があるのか。

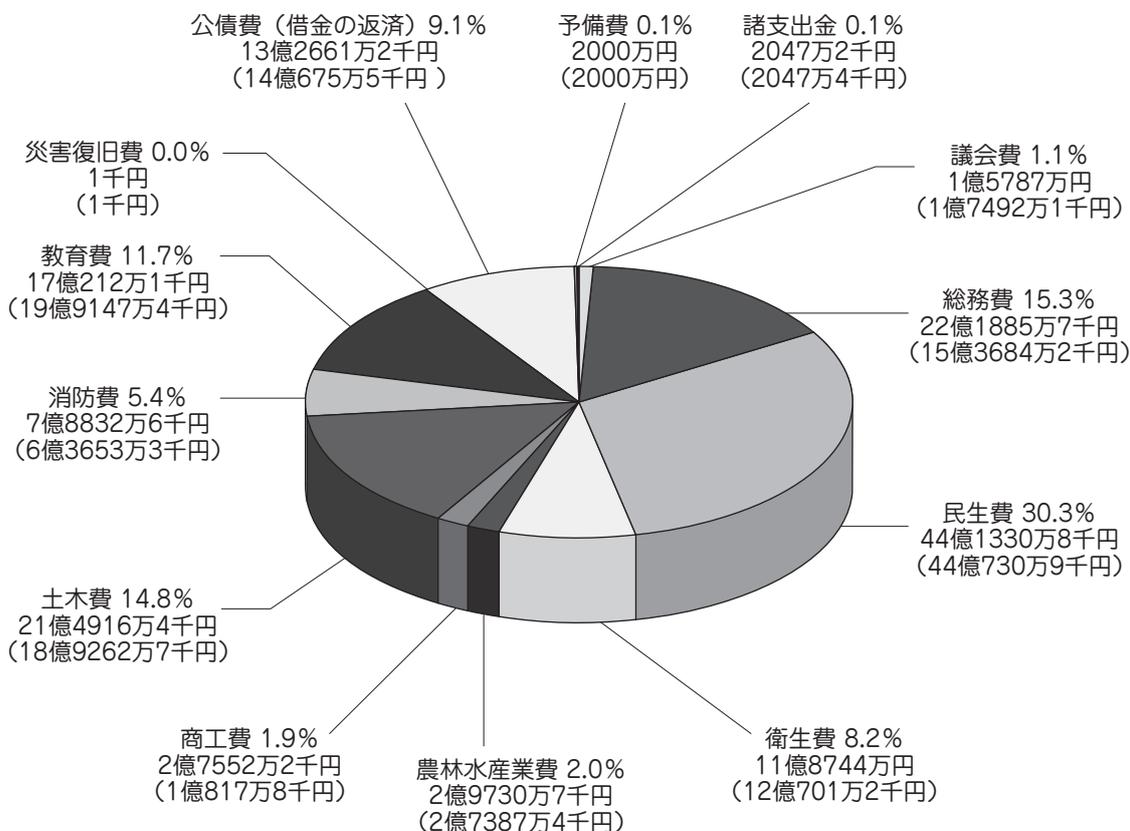
問 今回補正予算が通った場合に、最終的に財政調整基金の残高はどのぐらいになるのか。

答 使ったものに対して、交付を受けているという形になります。

答 財政調整基金の残高の見込みは、37億2000万円になります。



一般会計歳出 (145億5700万円)



※ () 内は、前年度予算額となります。

パーセント (%) は、小数点第2位を四捨五入しております。

3月定例会 質疑&討論

阿見吉原地区企業 誘致条例の制定

問 今回の誘致条例で、支援要件を1万平方メートル以上とする根拠は何ですか。

答 一定の土地要件を設定しないと、比較的小さな事務所など色々でてくるので、町の発展のための企業誘致という観点から1ヘクタール以上と設定しました。

阿見町附属機関の 設置に関する条例 の一部改正

問 次世代育成支援行動計画は、来年度いっぱいまで時限立法として終わると思うが、なぜこのタイミングでこれを変えるのですか。

答 国の法律である次世代育成支援対策推進法が改正され、それに基づき、条例改正をするものです。

平成25年度国民健康保険特別会計補正予算

問 今回の補正で基金残高2億8000万円となるが、この基金はどういうかたちで使いますか。

答 この支払準備基金の積立は、療養給付費の支払い準備のために積み立てている。近年、療養給付費は年々増加傾向にある。高度治療等で給付費が相当高くなる等の増に対応するために基金を積み立てている。

請願第3号 オーケストラと歌おう inAmi

の存続を求める請願

反対討論

藤平竜也

▼一回の講演に対し、300万円という予算は少し大きいのではないかと思います。回数を増やすなど形を変えて、もっと多くの町民の方が参加できる環境をつくるのが大事だと思いますので、反対いたします。

賛成討論

浅野栄子

▼阿見町の文化風土を生かしながら、地域に根差した特色ある芸術文化を創造するとともに、優れた芸術文化を身近に鑑賞できるようにするまちづくり、文化の薫り高いまちづく

りを目指し、オーケストラと歌おう inAmi が誕生したわけです。世界の国々で指揮者として活動されている佐藤氏のもとで、高尚なオーケストラが身近に聴ける、一緒に歌えるとなれば、歌に関心のある町民は本当に幸せ気分です。400名以上の署名も集まり、ぜひ音楽で文化の薫り高いまちをつくろうとした原点を思い出し、存続してほしいと思いますので、賛成いたします。

討論を終結し、採決に入り、請願第3号オーケストラと歌おう inAmi の存続を求める請願は、賛成少数により不採択されました。

3月定例会で可決された意見書

容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書を可決し、国会及び政府に提出しました。



リサイクル分別回収ボックス

平成26年第1回定例会議案・審議結果一覧（平成26年3月3日～3月18日）No.1

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名																
			賛成	反対	倉持松雄	藤平竜也	野口雅弘	永井義一	海野隆	飯野良治	平岡博	久保谷充	柴原成一	川畑秀慈	難波千香子	紙井和美	浅野栄子	藤井孝幸	吉田憲市	佐藤幸明	諏訪原実
1号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7号	専決処分の承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8号	阿見吉原地区企業誘致条例の制定について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9号	阿見町附属機関の設置に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10号	阿見町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11号	阿見町工場誘致条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12号	阿見町土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13号	阿見町下水道事業審議会条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14号	阿見町水道事業給水条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15号	阿見町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16号	阿見町社会教育委員に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17号	阿見町青少年問題協議会設置条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18号	阿見町火災予防条例の一部改正について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19号	阿見町手数料徴収条例の一部改正について	原案可決	15	1		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20号	阿見町学校施設耐震化基金条例の廃止について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21号	阿見町震災復興まちづくり基金条例の廃止について	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22号	平成25年度阿見町一般会計補正予算	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23号	平成25年度阿見町国民健康保険特別会計補正予算	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24号	平成25年度阿見町公共下水道事業特別会計補正予算	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25号	平成25年度阿見町土地区画整理事業特別会計補正予算	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26号	平成25年度阿見町農業集落排水事業特別会計補正予算	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27号	平成25年度阿見町介護保険特別会計補正予算	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28号	平成25年度阿見町後期高齢者医療特別会計補正予算	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29号	平成26年度阿見町一般会計予算	原案可決	15	1		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30号	平成26年度阿見町国民健康保険特別会計予算	原案可決	15	1		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31号	平成26年度阿見町公共下水道事業特別会計予算	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32号	平成26年度阿見町土地区画整理事業特別会計予算	原案可決	16	0		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成 26 年第 1 回定例会議案・審議結果一覧（平成 26 年 3 月 3 日～ 3 月 18 日）No.2

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名																
			賛成	反対	倉持松雄	藤平竜也	野口雅弘	永井義一	海野隆	飯野良治	平岡博	久保谷充	柴原成一	川畑秀慈	難波千香子	紙井和美	浅野栄子	藤井孝幸	吉田憲市	佐藤幸明	諏訪原実
33号	平成26年度阿見町農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34号	平成26年度阿見町介護保険特別会計予算	原案可決	15	1	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35号	平成26年度阿見町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	15	1	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36号	平成26年度阿見町水道事業会計予算	原案可決	15	1	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37号	町道路線の廃止について	原案可決	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38号	町道路線の認定について	原案可決	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願1号	「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める請願	採 択	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願2号	要支援者を介護予防給付から切り離すことに反対の請願	不採 択	4	12	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	
請願3号	オーケストラと歌おうinAmiの存続を求める請願	不採 択	4	12	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	
意見書案1号	容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書（案）	原案可決	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
動議	藤井孝幸議員の議員辞職勧告決議	可 決	11	4	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	—	○	○	○	

※議長（倉持松雄議員）は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。

※「○」は賛成、「×」は反対、「—」は欠席を表します。

平成26年第1回臨時会議案・審議結果一覧（平成26年4月7日）

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名																
			賛成	反対	倉持松雄	藤平竜也	野口雅弘	永井義一	海野隆	飯野良治	平岡博	久保谷充	柴原成一	川畑秀慈	難波千香子	紙井和美	浅野栄子	藤井孝幸	吉田憲市	佐藤幸明	諏訪原実
39号	専決処分の承認を求めることについて（阿見町税条例等の一部改正について）	原案承認	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40号	専決処分の承認を求めることについて（阿見町都市計画税条例の一部改正について）	原案承認	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41号	専決処分の承認を求めることについて（阿見町国民健康保険税条例の一部改正について）	原案承認	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42号	阿見町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	原案可決	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
43号	平成26年度阿見町一般会計補正予算	原案可決	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44号	阿見町監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	16	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※倉持松雄議長（議案第39号～議案第43号）・柴原成一議長（議案第44号）は、可否同数のとき以外は表決に加わりません。

※「○」は賛成、「×」は反対、「—」は欠席を表します。

10人の議員

町政を問う



1. 平岡 博 議員 (P10)

合併処理浄化槽の普及拡大について



6. 浅野 栄子 議員 (P15)

大雪に対する非常災害対策を問う 他1件



2. 藤平 竜也 議員 (P11)

さらなる子育て支援について
給食費の第3子以降無料化を



7. 紙井 和美 議員 (P16)

男女共同参画の視点からの防災・復興の取組み指針は地域防災計画に反映されているか 他1件



3. 海野 隆 議員 (P12)

人口減少社会の自治体の今後の在り方や分権時代の地方自治の方向性を考慮し市町村合併も選択肢として排除すべきではない 他4件



8. 川畑 秀慈 議員 (P17)

予科練平和記念館の目的について 他1件



4. 永井 義一 議員 (P13)

茨城県地域防災計画の避難計画について他1件



9. 難波千香子 議員 (P18)

地域包括ケアシステムの構築で総合的な支え合いの取り組みを 他3件



5. 柴原 成一 議員 (P14)

定期観光バスの路線誘致について



10. 飯野 良治 議員 (P19)

新給食センター稼働後の現状と課題 他1件

※一般質問の内容は、質問者の責任において作成されたものを掲載しております。

合併処理浄化槽の普及拡大について

天田町長／5カ年で375基を計画

平岡 町民の生活環境の質的向上に寄与すると同時に、霞ヶ浦の水質浄化に向けても、必要不可欠な施策となっております。茨城国体開催年の

年度73基、平成25年度73基となっておりますが、第6次総合計画で合併浄化槽の設置基数等をどうするか。お考えをお示しく下さい。

平成31年までに町内の下水道普及率をあげていくことに意味がある。普及拡大には、十分な合理性があると思えるのです。平成19年度から平成23年度の5カ年

町長 平成24年度から平成28年度の5カ年計画である「循環型社会形成推進地域計画」に沿って、合併浄化槽の設置補助を行っております。

にかけ、500基の設置実績があったともいいます。「人と自然がつくる楽しいまち再生計画」に盛り込まれた汚水処理施設整備交付金の実績です。平成24

町においては、5カ年で375基の合併浄化槽を設置する計画になっております。補助希望者等の推移や国、県補助金の動向、及び町の財政状況を踏まえ



平岡 博 議員

ながら、今後、設置基数等を計画に反映させていきたいと考えております。



合併処理浄化槽の設置状況



茨城国体を開催する霞ヶ浦

さらなる子育て支援について 給食費の第3子以降無料化を

天田町長／なるべく早い時期に、
第3子以降の子育て支援をしい
くことを考えています



藤平 竜也 議員

藤平

本郷地区の開
発・雪印メグミ

ルクの進出等に伴い、
若い子育て世代が増え
ております。今後、本
郷地区に小学校が新設
されれば、さらに子育
て世代の増加が期待さ
れることと思われま
す。そうした背景から
も、子育て支援の強化
は、定住の促進につな
がりに、少子化に歯止
めをかける重要な政
策と考えます。

拡充すると報道されま
した。
そこで、県の助成拡
充について、具体的
内容をお聞かせ下さい。
また、その内容を当
町に照らし合わせた場
合、当町の負担がどれ
くらい軽減されるのか
合わせてお聞かせ下さ
い。
さらに、負担が軽減
されるのであれば、第
3子以降の給食費の無
料化等、さらなる子育
て支援に取り組むべき
だと考えますが、町長
の考えをお聞かせ下さ
い。

町長

県の小児医療
福祉費助成制度

の状況については、来
年度より、外来・入院
ともに小学6年生まで
入院については、中学
3年生までに拡充され
る予定で、10月からの
実施が見込まれており
ます。
また、この改正によ
る県補助額の試算は、
年間で約570万円の
見込みです。
第3子以降の給食費
の無料化について、阿
見町における対象者
は、児童手当の支給対
象者を参考に推計する
と、1月現在で295
人となります。この対

象者への補助には、約
1千330万円が必要
となります。

県補助額約570万
円の他、当町における
中学3年生までの医療
費が約1千400万円
減額補正となっております。
また、草刈り業
務を町で行うなど財
源を産み出し、なるべ
く早い時期に、第3子
以降の子育て支援をし
ていく事を考えていま
す。

藤平

給食費につい
て、3人の児童・
生徒を育てる家庭で
は、毎月1万2千円以
上、4人なら1万6千

円以上。多くのお子さ
んを抱える家庭の負担
を減らしたい。県の補
助が10月から始まるの
であれば、阿見町も合
わせて実施はできない
でしょうか。

教育次長

給食費も
子育て支援

の一部です。先進地の
龍ヶ崎市や鹿嶋市を参
考にしながら、具体的
な時期は明言できませ
んが、早急に対応いた
します。



人口減少社会の自治体の今後の在り方や分権時代の地方自治の方向性を考慮し市町村合併も選択肢として排除すべきではない

天田町長／牛久市及び美浦村に限らず、市町村合併を進めることについて、現時点での考えはありません



海野 隆 議員

海野 昨年末につくば・土浦合併構

想が浮上してきました。中核市となることで、多くの権限移譲を得て、地域間競争の中で優位に立ち、財政基盤も強化できるということを合併の利点として挙げています。県南地域14市町村で構成する県南地方総合振興協議会では、どのような議論が交わされ、天田町長はどのような発言

をし、対応しようとしているのか伺います。

町長

今回の動きは、つくば市、土浦市の両市に留まらず、多数の自治体による合併を実現すること、ひいては県南地域に「政令指定都市」を実現することに狙いがあるものと思われまます。今年度の協議会には参加していませんが、協議会へ参加するなどの具体

的な動きをとることに ついて、現時点では考えておりません。

海野

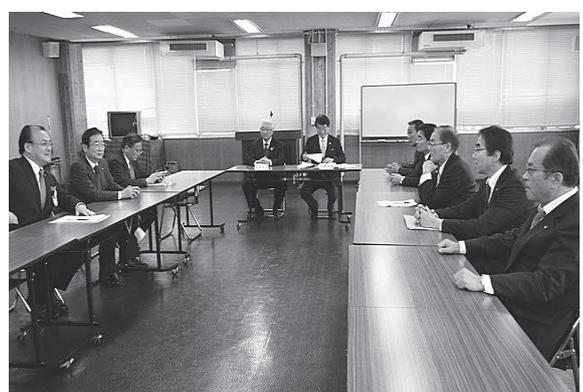
阿見町は第6次総合計画で5万人を達成して市制施行を目指しています。将来人口推計では平成47年に現在よりも5千人減少するとされています。人口が減少するという前提で自治体行財政を徹底的に見直すことが必要です。他の市町村との合併も選択肢として排除しないとともに、クラウドによる住基・税務情報等の基幹系システムの

共同化等を進めるべきであると考えますが、今後の戦略を伺います。

主体的に取り組むことが出来る、事務の広域化、共同化について、これを着実に進めていくことが必要であると 考えております。

総務部長

今後、行財政の改革を進めることは非常に重要なことです。自治体クラウドは先進の市町村の進展を注視し町も積極的に参加して事務の効率化を進めて行きたいと考えています。



県南地方総合振興協議会

●その他の質問事項

- 公共施設再編計画について
- ・ 利用実態及びコスト等の現状について
- ・ 維持管理計画について
- 公共施設改修計画について
- ・ 公共施設マネジメントについて
- 大学との連携について
- ・ ヤギの雑草駆除への活用について
- ・ 認知症予防への取り組みについて
- ・ 大学発研究開発の産業化支援について
- 政治倫理について
- ・ あいさつ状の発送について
- ・ 業者への推薦依頼及び動員について
- 入札制度改革について
- ・ 最低制限価格について

茨城県地域防災計画の 避難計画について

天田町長／まだ計画内容が決まっています

永井

茨城県は昨年3月、東日本大震災の発生を受けて「茨城県地域防災計画」を修正しました。そして、今年8月に東海第二原発の事故を想定した広域避難計画について、県主導で計画を策定する方針を示しました。

一方、原子力規制委員会では昨年「緊急時防護措置準備区域」を原発の半径10キロ圏内から30キロ圏内に拡大し、東海第二原発ではその対象市町村も5市村から14市町村に広がり、対象人口は24万人から98万人に増えました。

永井

県の資料では阿見町は2万4千人の避難者を受け入れることになっていきます。町はどのような体制で避難者を受け入れるのですか。

町長

茨城県が策定作業を進めていますが、まだ計画内容が決まっておらず、町においても進捗状況を見守っている状況です。

永井

阿見町の地域防災計画には、避難者の受け入れもあります。町としてはどのような受け入れ態勢を考えているのですか。

総務部長

県の原子力災害対策計画編で、国及び県が中心となり市町村と調整を図るとしており、それをもとに町の避難計画も設定されます。

永井

町の計画を作った段階でも具体的な計画はなされていません。神栖市では独自に放射能汚染が広がることを視野に入れた策を考えていますが、町はどうですか。

総務部長

神栖市の方で今回の防災計画はつくっております。



永井 義一 議員

永井

町は「県が動かないと動かない」と考えていますが、町として独自に発信していく考えはありますか。

総務部長

町の防災計画に記載した通りで、国・県の考え方に従っていく。



30キロ圏内の市町村と人口数

国民健康保険税等の 引き下げについて

天田町長／現時点では考えておりません

永井

4月からの消費税増で町民の暮らしは深刻になっていきます。特に年金で暮らす高齢者世帯は一層深刻です。阿見町でも高齢者の負担を軽減するため、一般会計からの繰入金増額等での国民健康保険税等の引き下げを行うべきではないですか。

永井

財政調整基金が37億2千万円になりますが、これを取り崩して充てる考えはありませんか。

町長

国では今回の消費税増税にあたり、軽減制度の拡充が予定されていて、町が独自に国保税の軽減を行う場合は、財政状況を見極めなければなりません。また、一般会計からの繰り入れもルール分を行っており、

保健福祉部長

特別会計で運営している国保に関しては、国庫負担と保険税で賄う大前提があり、保険料を下げるための繰り入れは安易に行わないことになっています。

定期観光バスの 路線誘致について

天田町長／これまで以上にバスツアーの路線を誘致してまいります

柴原

アウトレットモール、予科練

平和記念館のオープン以降、「はとバス」に代表される定期観光バスの誘致は何度となく課題になった。町は、誘致に動いているのか。実現を阻む障害があるとするは何か。今後、どう課題に取り組むのか。

町長

町では、県が主催する旅行会社との商談会に参加するなど、予科練平和記念館の売り込みを行いました。予科練はあまり一般受けしないこと目立った成果は上げられません。

最近になり、映画「永遠の0」の公開を受け、筑波海軍航空隊記念館の笠間市から当町を回るバスツアーが企画されるようになり、予科練平和記念館や雄翔館の来場者が増加傾向にあります。

た。

このようなことから、定期観光バスの広域移動性を考慮しますと、アウトレットにせよ、予科練平和記念館にせよ、特定の目的に特化したツアーにいか

に食い込むかが焦点であり、無理に両者を結びつけることは難しい状況であります。今後の課題としまし



柴原 成一 議員

ては、定期観光バスには昼食が用意されることが多いため、阿見ならではの食の提供が挙げられます。

雪印メグミルクの工場見学を併せて出来立てチーズを試食できるようにしたり、道の駅基本計画に対応方策を盛り込むことにより、これまで以上にバスツアーの路線を誘致してまいりたいと考えております。



予科練平和記念館を訪れた大型観光バス



あみプレミアムアウトレットと荒川沖駅東口を結ぶ定期バス

大雪に対する 非常災害の対応を問う

天田町長／有事の際には、住民一人ひとりが災害から自らを守る自助、お互いに助け合う共助という認識を持つことが必要です、自助共助の取り組みを推進し、地域防災力の向上を目指していきます

浅野

今回、20年振りという大雪が降り、雪に不慣れな町

が、大雪への対応という想定外の難題を突きつけられた格好です。極めてまれに発生する大雪に備えて町が除雪

機械や融雪剤など機材整備をしておくのは、現実的に困難だと思われませんが非常災害に対して、どのような対応をされたのかお伺いします。

①初動態勢は。②町の大雪の被害状況は。

③除雪や融雪剤の備蓄と機械整備の活用は。

④支援や補助策は。

⑤単身高齢者の対応は。

町長

①気象状況から判断して災害

対策本部は設置せず、都市施設 管理課による注意配 備体制としました。前日に対応を決定し、町内土木業者との調整を行い除雪や融雪等の対策を講じました。

②公共施設で進入や駐車ができなくなり、特に基盤となる道路



浅野 栄子 議員

では、積雪や倒木により通行困難になる等、交通機能が大幅に低下し、日常生活に支障をきたす状況となりました。

生活産業部長

②農業施設の被害件数は、ビニールハウ

ス26件、102棟233アール（大半が水稲育苗用）ですが、出荷前ほうれん草等83アールも被害を受けている状況です。

都市整備部長

③町内業者7社中3社が対応機械を持って

いるので幹線道路を先に、それから通学路を除雪しました。

④農業被害支援策として、ビニールハウスの撤去は全額補助、再設は2分の1補助と国が示しています。今後の国・県の状況を把握して対応したいと思います。

（発行時点で補助率変更となる場合有）

保健福祉部長

⑤単身高齢者は、530人います。除雪は地域の支え合いの中で主に民生委員さんに協力して頂きました。

町長選挙の投票率

47・34%を問う

天田町長／先進的な取り組みを実践している自治体の事例を研究し、若者・低投票率地域へ働きかけの強化を図ります

浅野

町の将来・方向性を決める鍵

となる町長選挙にも拘わらず50%にも満たない投票率は大変残念です。住民の意識を高め、高い投票を目指すべきです。取り組みと対応策について伺います。

総務課長

一人ひとりの大切な

一票を行使して頂けるよう多様な啓発活動を行い、創意工夫を凝らした広報車の活用を検討してまいります。

町長

町内小中学生対象の明るい選挙啓発ポスター絵画や中学3年生の「5年来」参加、シヨッピングセンターでの呼びかけや啓発用品配布、期日前投票期間の周知、横断幕・懸垂幕の設置、選挙公報の新聞折り込み等々の取り組みを行

投票率 ベスト5！

- 1位・・・埴投票区 (65.49%)
- 2位・・・掛馬投票区 (64.37%)
- 3位・・・君島投票区 (64.17%)
- 4位・・・飯倉二区投票区(61.16%)
- 5位・・・福田投票区 (58.88%)

男女共同参画の視点から 防災・復興の取り組み指針 は地域防災計画に反映さ れているか

天田町長／積極的な女性の参画を促し男女共同参画の視点を取り入れた計画づくりを推進してまいります

紙井

東日本大震災では阪神淡路

大震災での教訓が活かされず、女性の視点が十分に反映されませんでした。避難所に間仕切りがなく更衣室や授乳室がない、女性用の備蓄物がない、トイレが共同等で、女性や子供が暴力の犯罪被害に遭う例がありました。そこで内閣府では平成25年5月、「男女共同参画の視点からの、防災・復興の取り組み指針」を策定し、女性を「防災・復興の「主体的な担い手」と位置付け、

地方防災会議に女性委員の割合を高めるなど、

今まで届かなかった声が反映されるよう明記されました。なお、指針では地方自治体の自主的な取り組みを促すもので、どこまで力を入れるかは地方自治体の判断であります。

- ① 防災会議や災害対策本部の女性登用の現状。
- ② 女性消防団の防災に対する役割について。
- ③ 内閣府「男女共同参画の視点からの防災・復興の取り組み指針」は、阿見町の地域防



紙井 和美 議員

町長

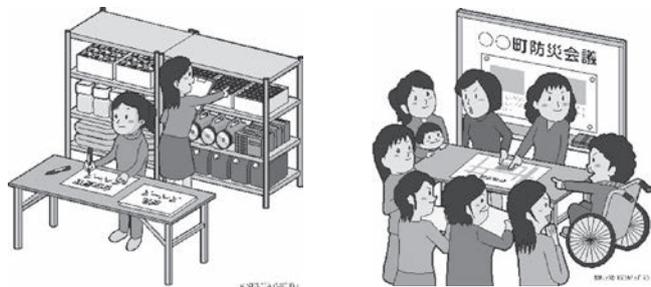
① 防災会議委員

は33名中女性は2名。災害対策本部は12名中女性1名（教育長）です。今後女性委員を増やし、担当課にも女性職員の配置を考えます。

- ② 災害防衛や避難誘導で男女別はありませんが、女性の能力を發揮するため防災と啓発、応急手当、防災教育の推進に更なる力を入れていきます。
- ③ 防災組織の女性参画、避難所組織の役員に女性を3割以上参画

反映されたか。災計画にどのよう

するなど、今後は男女共同参画の視点を取り入れた計画づくりを推進します。



消費税引き上げに伴う臨時福祉給付金・臨時特例給付金について

天田町長／申請等については関係各課と連携を密にしながら対応してまいります

紙井

4月からの消費税引き上げに伴う負担軽減策として

に伴う負担軽減策として、住民税非課税世帯（均等割）には臨時福祉給付金、子育て世帯には臨時特例給付金が支給されます。また、配偶者による暴力（DV）の被害者にも対応策が盛り込まれています。当町での取り組みについて伺います。

の暫定的、臨時的な措置として支給されます。当町の対象者は1万2千5百人。加算対象者は3千5百人。

町長

臨時福祉給付金は本年4月から消費税が8%に引き上げられることに伴い、所得の低い方々へ

子育て世帯臨時特例給付金は、児童手当受給者世帯に支給。支給対象世帯は3千7百世帯、6千2百人。また、配偶者によるDV被害者への対応も届出により対応いたします。申請等においては市町村間や役場内で関係各課が連携を密にしながら対応いたします。

予科練平和記念館の 目的について

青山教育長／歴史への理解を深め
恒久平和の実現に役立てる

川畑 予科練平和記念館の今後の運営計画について。

「阿見町生涯教育推進計画」に基づき常設展示の充実を図るとともに特別展を開催し地域における平和教育・文化の向上を目指してまいります。また、平成27年に開館5周年を迎えるにあたり、実物大零戦模型及び掩体壕型格納庫の整備のための予算を計上しています。

教育長 貴重な予科練の歴史を次の世代に伝承し、歴史への理解を深め恒久平和の実現に役立てるとともに地域の教育・文化の向上と振興に寄与するために開館した施設です。「命の尊さ」や「平和の大切さ」を伝え世界の恒久平和の実現に寄与していくものと確信しています。

と平和に関するシンポジウム・講演等計画をしてはどうか。

◎知覧が特攻隊の遺産等を「世界記憶遺産」の登録を目指している。予科練平和記念館にも貴重な資料がある。「世界記憶遺産」の登録も検討していたらいい。

◎出てくるときに戦争の重苦しさを感じたが平和に対するメッセージが弱い。

日本国憲法の前文を大きく掲載してはどうか。歴史的事実を載せるべきであると思う。

検討していきます。

予科練平和記念館の歴史を次の世代に伝承し、歴史への理解を深め恒久平和の実現に役立てるとともに地域の教育・文化の向上と振興に寄与するために開館した施設です。「命の尊さ」や「平和の大切さ」を伝え世界の恒久平和の実現に寄与していくものと確信しています。



川畑 秀慈 議員

地域防災計画の改善点は

天田町長／現行の地震災害に加え、東海地震関連・大規模事故災害を新設した

川畑 作成手順の変更点は。

今回は、全庁的な取り組みとして捉え各課から選出された職員によるワーキングチームを編成し職員参画の機会を全面に打ち出し作成しました。

町長 前にも話をしましたが、国分寺市の防災計画はコンサルではなくすべて市の職員の手作りで非常によくできています。阿見町の防災計画との大きな違いは被害想定が具体的であることです。被害想定を具合的にすることで計画すべ

が具体的な。

そして、女性の意見を入れることでより具体的な計画ができる。ぜひ、検討していただきたい。

予科練平和記念館の歴史を次の世代に伝承し、歴史への理解を深め恒久平和の実現に役立てるとともに地域の教育・文化の向上と振興に寄与するために開館した施設です。「命の尊さ」や「平和の大切さ」を伝え世界の恒久平和の実現に寄与していくものと確信しています。



東京都国分寺市地域防災計画

総務部長 自ら研究調査を行った人はいません

予科練平和記念館の歴史を次の世代に伝承し、歴史への理解を深め恒久平和の実現に役立てるとともに地域の教育・文化の向上と振興に寄与するために開館した施設です。「命の尊さ」や「平和の大切さ」を伝え世界の恒久平和の実現に寄与していくものと確信しています。

総務部長 参考になります。

予科練平和記念館の歴史を次の世代に伝承し、歴史への理解を深め恒久平和の実現に役立てるとともに地域の教育・文化の向上と振興に寄与するために開館した施設です。「命の尊さ」や「平和の大切さ」を伝え世界の恒久平和の実現に寄与していくものと確信しています。

地域包括ケアシステムの構築で総合的な支え合いの取り組みを

天田町長／26年度医療・介護が連携した仕組みを積極的に進めます

難波

地域包括ケアシステムは平成

24年4月から実施されていますが、中学校区単位とした住み慣れた地域で医療・介護・生活支援などサービスを一体的に利用できる環境体制が必要です。24時間対応の定期巡回、随時対応型訪問介護・看護サービスの取り組み、地域力・住民力を生かした取り組みはどうしていくのか。

町長

26年度東京医科大学茨城医療センター等の医療機関、介護事業者、地域住民などの協力を得て在宅医療・介護の連携



地域福祉に元気に活動する皆さん

ができるよう取組む。

日中・夜間の訪問介護と看護の連携サービスは事業者が積極的に働きかけ対応します。地域の様々な社会資源を活かし、高齢者を見守り支援する体制を直ぐにも進めていきたいと考えています。



難波千香子 議員

家庭用LED照明の購入を支援し、町内の産業振興を図ってはどうか

天田町長／購入費補助金制度を27年度に導入し、産業振興の手法を検討

難波

電気料金の値

上げに伴い多くの町民が節電効果を実感できる家庭用LED照明の購入費助成制度を実施できないか。補助対象商品は町内店舗、助成金には商品券も組み合わせ町内経済の活性化を図ってはどうか。

町長

町内の太陽光発電施設の固定資産税増収分や公共施設屋根貸し事業の使用

難波

料収入等を充当し27年度導入していきたい。

産業振興の手法は研究課題です。

難波

防犯灯のLED化には町内業者を利用してはどうか。

町長

地元業者育成のため町の業者にやっていただきたい。

公共施設の活用で文化教育のまちづくりの推進を

青山教育長／文化・芸術振興条例が制定できるよう調査研究していく

難波

県内各地で開

始した「天心」上映の実施はどうか。学校教育で本物の芸術に触れる場を増やすべきです。総合的に推進するためには「文化・芸術振興条例」の制定をしてはどうか。

教育長

今後、復興

支援映画「天心」の上映は検討してまいります。「みんながふれあう文化芸術のまちづくり」として、文化芸術にふれるための環境づくりや文化・芸術活動の育成、支援に取り組んでいるところであります。学校での芸術機会を今後も実施し、条例制定ができるよう調査研究してまいります。考えております。

町音楽祭



●その他の質問事項
○待機児童対策について

新学校給食センター稼働後の現状と課題について

青山教育長／新学校給食センター
 になって、ご飯が美味しいとの声を多く聞くようになりました

飯野

新しい給食センターが稼働を始めて、約半年が経ちます。公設民営のシステムで、子供たちに届けられる給食は、旧センターの時と、どう変わったのか具体的に聞きします。一つめは、子どもたちの反応です。メニューや食味の面で改善はしているのか。

教育長

スチームコンベクションオーブンの導入により、煮魚や蒸し焼き料理ができるようになり、メニューのレパートリーが増え、新しい料理で、児童生徒の食の体験を

教育長

週4日、主食がご飯と献立を増加させています。日本の伝統食材を用いた食文化に触れる機会を増やすことが出ています。

飯野

児童の代表と定期的な意見交換の場を設ける用意はあるか。

教育長

各保育所や小中学校から、当日の給食内容について、毎日、給食評価表に記載してもらっています。

飯野

和食(日本の伝統食)の比率を上げる必要性について。



飯野 良治 議員

飯野

稼働後の改善点は具体的に何点指摘されているか。

教育長

「食材の到着を知らせるインターホンの設置が1箇所不足している」ことを指摘されています。また「搬入の設置位置が高いので軽トラックで搬入の際、納



材料搬入口の荷受け状況

品が容易でない」こと、3点目は「納品時の確認、検品が以前より長くなった」と言う意見を聞いております。インターホンの不足については、外構工事完了後に解消できます。納品する者と職員が今までの以上にコミュニケーションを取るように指導してまいります。

朽ちるインフラの整備と課題について

天田町長／社会インフラは築40年から50年たち耐用年数を超えている、予算執行の平準化を図り、インフラの適切な維持・管理を通じて安全な供用を実現していく

飯野

古くなっているインフラは、度には実穀小、吉原小を行います。

飯野

広域化、多機能化、ソフト化で機能は落とさないと財政負担を減らすことはできないか。

町長

社会インフラは築40年から50年がたち耐用年数を超えている。予算執行の平準化を図り、インフラの適切な維持・管理を通じた安全な供用を実現し、近隣市町村との相互協定に基づき、有効活用をしていきたい。

町長

インフラの改修費用と延命効果は、現在学校施設の耐震化事業を延べ12億の予算で実施し、体育館の屋根塗装も順次実施しており、平成26年

予算特別委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

平成26年度一般会計予算

(総務常任委員会所管事項)

問 防犯灯LED化事業の工事に関して、町内業者を使うということですが、町の指名入札業者は何社あって、入札業者を教えてください。

答 防犯灯LED化事業の工事に関して、町内業者を使うということですが、町の指名入札業者は何社あって、入札業者を教えてください。

答 現行のメンバーは、国交省の方、県の方、牛久警察署の方、町の各部長、教育長、消防長、消防団長、東京電力、NTT、JR、茨城県医師会、東部ガス、高圧ガス、関東鉄道、自主防災の代表、陸上自衛隊、危険物安全協会、商工会長、JA、建設業組合、区長会で構成しており、女性消防団の方と女性団体の役員の方を追加しようと考えています。

問 防災管理費の防災会議委員の報酬12万8000円があり

ます。来年度の防災会議のメンバーの構成は、

平成26年度一般会計予算

(民生教育常任委員会所管事項)

問 予防接種事業の高齢者肺炎球菌ワクチン接種助成金は、どの程度を見込んだ金額なのか。またいつ頃周知して助成制度が始まるのか。

答 接種率15%ということで予定しております。周知の方法は、広報あみ、ホームページ、この高齢者肺炎球菌ワクチンの接種時期が、インフルエンザの時期になりますので、インフルエンザの予診票と一緒に合わせて接種の勧奨をしようと思っております。どうしても5年間有効というところで、高齢者の方が途中で忘れてしまう可能性もあるので、そのシステムの構築も考えなくてはならない。

問 新設小学校の検討委員会がありますが、メンバー構成と年に何回ぐらい開催する予定なのか。

答 新設小学校の検討委員会は、15名以内の委員で構成する予定です。メンバー構成は、区長等、幼稚園、小学校の保護者、PTAの方、朝日中と本郷小学校の校長先生、議員、教育委員、町職員というようなたちで構成する予定です。回数は、年7回を予定しています。

えなくてはならない。

平成26年度一般会計予算

(産業建設常任委員会所管事項)

問 産学官連携事業の内容をお願いします。

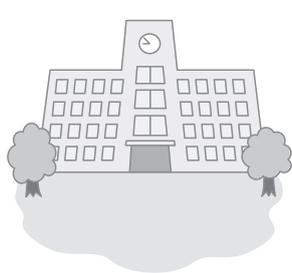
答 産学関係の大学連携は、現在、茨城大学農学部と阿見町を食べよう学校給食推進事業による食育推進事業、スイートソルダムによる耕作放棄地対策事業等があります。

今回は新たに、北海道網走市にある東京農業大学生物産学部との産学官連携による町内産農産物を活かした商品開発や販路拡大、町独自の新作の創出等について連携協定の協議を進めております。町の農業生産の活性化を促進させ、農業者の意識向上と安定した生活環境の確保、所得向上を目指した町独自の戦略的農業政策につな

がればと考えております。

問 動物愛護事業で、不妊去勢手術は何件くらいあるのか。また今後の課題として何か問題点があるのか。

答 3月5日現在で、飼い主のいる犬のオスが9頭、メスが16頭、猫はオスが41頭、メスが42頭。飼い主のいないのは、猫のオスが1頭、メスが2頭。一番の問題点は、野良猫の対応をどのようにやっていくかということです。



総務常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

阿見町附属機関の設置に

関する条例の一部改正

問 外部評価委員会

は、どういう方が、何名で、いつ頃行うのか。

答 6名以内で、見

識を有する経済人、弁護士、税理士、会計士、一般町民、NPO団体代表者で、7月から10月にかけて委員会を開催する。

阿見町震災復興まちづくり

基金条例の一部改正

問 この条例で、

5千200万円を全部使ったという意味だと思いが、何種類の項目に分けられるのか。その主なものは、いくつあるのか。

答 東日本大震災の復興事業の実施に対して国から茨城県に

140億円が支給され、24年度に半分の70億円を市町村に配分されたもののうち、阿見町の分が5千200万円です。防災計画の策定、防災倉庫の整備16施設、防災井戸の整備の事業費に充当しました。

平成25年度阿見町一般会計補正予算

問 交通安全対策事業

で、本年度の予算32万円のうち、2人用自転車は、何台購入者があつて、その補助金はいくらか。

答 4件から5件を見込んで計上して

います。今年度、執行済みが3件です。上限で1件分4万円を見込んでおります。



2輪タイプ



3輪タイプ

幼児二人用自転車



問 選挙費の中の投票所スロープ設置委託

料ですが、スロープをつくって、より多く方に投票していただくというところで、17投票所のどこへつけたのか。

答 投票所のスロー

プの設置は、全部で8カ所あり、参議院議員選挙からは、福田投票所に設置しました。車いすでも投票にスムーズに行けるように設置しています。

問 要望すればつけてもらえるのか。

答 現在、靴をぬい

であがるようなところは、数カ所あります。基本的に地元の了解をいただき、現地を確認して、適宜判断していきます。

民生教育常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

阿見町附属機関の設置に

関する条例の一部改正

問 阿見町本郷地区
新小学校建設検討委員
会の新設について対象
地区の住民からの要望
などがあつた場合、委
員会に反映されるので
しょうか。

答 住民の方からの
要望は、大変重要だと
考えております。

委員会に対し、こう
いう要望がありますと
いうことをお伝えし、
検討することになると
思います。



新設小学校予定地

阿見町特別職の職員 の非常勤のものの報 酬及び費用弁償に関 する条例の一部改正

問 本郷地区新小学
校建設検討委員会委員
の報酬について、日額
5千3百円とあるが、
どういう形で決めてい
るのか教えて下さい。

答 現在、阿見町で
は非常勤特別職の通例
の委員会の報酬は、日
額5千3百円となつて
おりますので、その通
例に従い決定しました。

平成25年度阿見町一般会計補正予算

問 トップアスリー
トスポーツ教室事業に
ついて、40万円の減額
補正となっているが、
25年度の事業それぞれ
の費用の内訳をお教え
下さい。

答 25年度は、野球
が約39万円・陸上25万
円・剣道5万円・ソフ
トテニス10万円となつ
ております。

問 それぞれの費用
を考えると、あと1つ
くらい事業ができたの
ではないでしょうか。

答 当初4回で計画
しておりました。

結果的には金額が余
りましたので、26年度
は検討したいと思いま
す。

問 介護給付費繰出
金の119万8千円に
ついてお教え下さい。

答 介護特別会計予
算の介護給付費の増額
に伴い、一般会計から
の繰出金になります。
こちらは、町の負担分
で12・5%を一般会計
から計上させていただ
きました。



トップアスリートによる野球教室

請願第2号
要支援者を介護予防給付から切り離すこと
に反対の請願は、賛成少数により、不採択
しました。

請願第3号
オーケストラと歌おうinamiの存続を求
める請願は、賛成少数により、不採択しま
した。

産業建設常任委員会

当委員会に付託された議案の主な質疑

阿見吉原地区企業誘致条例の制定

問 阿見吉原地区工場の企業誘致の件、現在どこか手を上げていくところはあるのですか。

かsekudasai。

答 県の方でも阿見吉原業務用地の案内でパンフレットを作って、売り込みをかけています。具体的に立地を前提として進んでいるというような案件は現在のところございません。

答 奨励金の対象が土地に賦課された固定資産税相当額で、3年奨励金を交付すると、全部売れた場合は、約3億円と見込んでいます。

問 企業の3年間、固定資産税等を奨励する条例案で、もし企業がしつかり入って、3年間の減額する制度がない場合はどのくらいの損失になるのかお聞



阿見吉原土地区画整理事業区域

阿見町工場誘致条例の一部改正

問 この条例は、阿見吉原地区も対象になりますか。

答 対象は、阿見東部工業団地で、工場見学施設の奨励ということです。

平成25年度阿見町一般会計補正予算

問 公共交通推進事業の県バス運行対策負担金について。

答 茨城県のバス運行対策補助金というのがあります。阿見町では、関東鉄道バスが荒川沖駅東口から医療大学まで運行しています。赤字補てんというので県が2分の1、市町村が2分の1補助するかたちになっています。25年度につきましては、県の補助金が85万1千円ということです。関係する市町村が土浦市と阿見町になり、負担の割合ですが荒川沖駅東口から医療大学まで9キロとなっており、土浦市の間を通る距離が1・8キロ。阿見町が7・2キロで負担割合が阿見町が80%ということ、そ

れの2分の1を町が負担することになっています。

問 霞クリーンセンターとさくらクリーンセンターの維持管理について、あと何年位で使えなくなるのか。

答 さくらクリーンセンターはあと約11年、霞クリーンセンターは平成40年までの補修計画を予定しています。

問 霞ヶ浦湖北流域下水道事業負担金237万7千円の増額理由について。

答 国の経済対策の補正予算を受けて、霞ヶ浦湖北流域の事業を前倒して行う増額補正で、国、県、霞ヶ浦湖北流域に下水道を流している、5市町村で負担しています。

請願第1号
「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める請願は、全委員が賛成し、採択しました。

議 会 日 誌

1月

21日 産業建設常任委員会勉強会

2月

- 5日 民生教育常任委員会所管事務調査視察研修
(常陸大宮市、ひたち野うしく小学校)
- 7日 全員協議会 (予算内示)
- 10日 全員協議会 (行政組織機構の見直しについて他)
- 19日 町村議会議員自治研究会
- 24日 議会運営委員会 (第1回定例会会期日程)
- 27日 全員協議会 (内容証明郵便の対応について)



町村議会議員自治研究会 (水戸市)

3月

- 3日 平成26年第1回定例会第1日目 (開会、上程、質疑他)
- 4日 平成26年第1回定例会第2日目 (一般質問5名)
- 5日 平成26年第1回定例会第3日目 (一般質問5名)
- 6日 平成26年第1回定例会予算特別委員会 (議案審査)
- 7日 平成26年第1回定例会予算特別委員会 (議案審査)
- 10日 平成26年第1回定例会予算特別委員会 (議案審査)
- 11日 平成26年第1回定例会総務常任委員会 (議案審査)
- 11日 平成26年第1回定例会民生教育常任委員会 (議案審査)
- 12日 平成26年第1回定例会産業建設常任委員会 (議案審査)
- 18日 平成26年第1回定例会第4日目 (委員長報告、採決、閉会)
- 18日 全員協議会 (内容証明郵便の対応について)
- 26日 議会だより編集委員会 (140号編集)

4月

- 2日 議会運営委員会 (平成26年第1回臨時会会期日程)
- 2日 全員協議会 (常任委員会委員等の選出方法について)
- 7日 平成26年第1回臨時会
- 7日 全員協議会 (あて職について)
- 10日 議会だより編集委員会 (140号編集)

傍 聴 してみませんか！

次回定例会開会予定は

6月10日(火) となります。

町議会は、傍聴できます。
 第1回定例会(3月)の傍聴者は、延べ61名でした。
 傍聴席にモニターが設置されました。
 また、役場1階ロビーでも本会議の実況をテレビでご覧になることができます。

手続きは簡単です！

議会の傍聴を希望される方は、会議の当日に役場3階議会事務局で受付けています。

- ①傍聴券の交付を受けてください。
- ②傍聴券は先着順にお渡しします。
- ③傍聴席は、本会議 30席
常任委員会 9席



委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
永 井 義 一	飯 野 良 治	久 保 谷 充	川 畑 秀 慈	紙 井 和 美	藤 平 竜 也	倉 持 松 雄

新編集委員

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
藤 平 竜 也	難 波 千 香 子	柴 原 成 一	藤 井 孝 幸	紙 井 和 美	野 口 雅 弘	浅 野 栄 子

旧編集委員